

京都の知恵と文化を生かした環境懇話会について

1 設置の趣旨

脱温暖化社会づくりを目指すため、学識経験者、宗教・哲学者等による懇話会を設置し、府民に対し、京都の知恵と文化を生かした人と自然の共生による暮らし方を提案し、環境重視の意識の醸成を図るとともに、経済のあり方の見直しを図る。

< 懇話会の考え方 >

持続可能な脱炭素社会づくりを進めていく上では、私たちの暮らしのあり方や経済のあり方を見直していく必要がある。

この懇話会では、京都に蓄積されてきた思想・哲学や人々に共有されてきた文化から、人間として、企業として、今日の我々が学ぶべき心得を見だし、脱温暖化社会を構築していくための新たな意識や考え方を府民と一緒に共有していくとともに、暮らし方や経済のあり方の転換につながる提案を行っていく。

2 開催方法

- ・ 第1回 7月中旬 府庁旧本館
～ 府民意見募集 ～
- ・ 第2回 11月中旬 総合地球環境学研究所
- ・ 第3回 12月下旬 町家等
- ・ 地球環境の日フォーラム 2月中旬

3 公表・施策への反映等

- ・ 『京都環境憲章』（仮称）の策定と公表
- ・ 京都府環境基本計画（改定）への反映
- ・ 総合地球環境学研究所との研究連携

4 委員（案）

浅岡 美恵	(特)気候ネットワーク代表
滝川 豊	オムロン株式会社副社長
池坊 美佳	華道家元池坊青年部代表
植田 和弘	京都大学大学院教授
杉本 節子	(財)奈良屋記念杉本家保存会事務局長
立本 成文	総合地球環境学研究所所長
中村 桂子	JT生命誌研究館館長
山折 哲雄	元国際日本文化研究センター所長

【顧問】 稲盛 和夫 京セラ(株)名誉会長 ちょう
梅原 猛 国際日本文化研究センター初代所長 未定